

就学生徒のための精神科医とは？

学校に勤務している精神科医は、生徒たちや若者の成功を、学問的、社会的、そして心理的な面で援助する者です。家庭と学校の結びつきを強める、全ての生徒にとって安全で健康的かつ協力的な学習環境を築くため、教育者や保護者、その他の専門家と共働しています。

就学生徒のための精神科医の仕事とは？

就学生徒のための精神科医は、個人的か、またはグループで児童と話し合っています。その他にも、効果的な指導、学習方法、学校と家庭での生徒の行動を管理する方法、身体障害がある子供、または特殊な才能を持った子供の学習、ドラッグや他の薬物の乱用、最悪の事態を防ぐ方法と対処する方法などを教師や保護者に啓発するためのプログラムを作成しています。

それに加え、大多数の就学生徒のための精神科医は、以下のような援助を提供しています。

協議

- 教師や保護者、理事と協力し、生徒の学習や行動の問題への効果的な解決策を見出すこと。
- 子供の成長や、それが学習や行動にどのような影響を及ぼすのかということを他の人々に理解してもらえよう援助すること。
- 地域社会における教師や保護者、援助の提供者の結びつきを強めること。

評価

- 特別な援助の適格性を評価すること。
- 学問的な実力と学習に対する適性を評価すること。
- 社会的、心理的な成長と精神的な健康の状態を判断すること。
- 学習環境を評価すること。

仲裁(教育活動)

- 心理的なカウンセリングを施し、学校での行動に影響を及ぼす対人関係の、または家族間の問題を解決できるよう援助すること。
- 直接的に生徒や保護者と話し合い、学習や環境への適応に関する問題を解決できるよう援助すること。
- 生徒の家族や学校が、誰かの死や病氣、地域社会におけるトラウマなどの危機的な事態を対処できるよう援助すること。

子防

- 学校で構築するおそれのある生徒のために特別なプログラムを組むこと。
- 学校の地域社会にける寛容さや理解、認識を促進すること。
- 学校環境を、安全で効果的な学習ができるように発展させること。
- 学校のスタッフや地域社会の機関と協力して、精神的な、また身体的な健康を改善させることを目的とした援助を提供すること。
- 健康的な学校環境を促進させるため、保護者や教師との協調性を高めること。

調査と計画

- 学問的な面や行動管理におけるプログラムの効果を評価すること。
- 学校を改善させるためのプログラムや計画を確認し、履行すること。
- 効果的な仲裁(教育活動)を進展させ、奨励するために、根拠をもとにした調査を利用すること。

ここをクリックすれば、“What is a School Psychologist? 就学生徒のための精神科医とは？(英語版)”というパンフレットの無料のコピーをダウンロードすることができます。

このページは、http://www.nasponline.org/about_sp/whatis.aspx というサイトの改造版です。